

Case : 122

足がすべって地面に転がり落ちそうになる

場面の説明

坂を上る途中で、足に思いきり力を入れた途端、足がすべってしまった



利用シーン	 移動
主な利用場所	 玄関
	 坂道
介護保険の種目	 車いす
分類コード (CCTA95)	122106 (後輪駆動式車いす)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

足の駆動で坂を上ろうとしていたのでしょう。足に力を入れると身体は前のめりになりますが、この姿勢で足がすべり前方に転げ落ちる状況が想像できます。自分の力で行動する姿勢は大切ですが、一方で安全管理も自立した生活の大切な要素です。無理をしない判断力も必要です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：一人で坂を上りきる体力がなかった
- 人：上ることに夢中になり、前傾姿勢になっていた
- モノ：すべり易い靴を履いていた
- 環境：すべり易い路面だった
- 環境：一人で上るには坂の傾斜がきつすぎた

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 122

足がすべって地面に転がり落ちそうになる

事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

坂を上る途中で、足に思いきり力を入れた途端、足がすべってしまった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ